

## ■平成28年度当初予算要求 ②要求状況

部局名	福祉部
-----	-----

(単位：百万円)

### 【上限超過額】

政策的経費		(一般財源)
H28要求額	α	(4,568)
要求上限額	β	(4,252)
要求上限超過額		<b>(316)</b>

### 【全体総括】

○既存事業については効果等を検証しながら事業費の伸びを抑制。  
○要求超過の原因としては、地域福祉、子育て支援、障がい福祉など求められる府の責任を果たすため、新規や拡充が必要な事業に要する経費、また府立施設の老朽化等により、特に緊急度が高いと判断した改修経費を要求。

### 【部局長マネジメントによる削減効果】

取組み項目	取組み内容	削減効果額	
		事業費	(一般財源)
福祉医療費助成事業費の抑制	保険制度の適正利用や国公費の優先利用を促進したことにより助成費抑制に寄与、また乳幼児医療助成については補助制度を再構築。	▲ 48	(▲ 48)

### 【主な変動要因】

事業名	個別理由	拡充・新規	H28当初要求額	
			事業費	(一般財源)
砂川厚生福祉センター他府立施設の老朽化対応等改修工事	府立施設等の老朽化等に伴い、必要な対応について緊急度の高いものに限って要求。	新規	130	(130)
障がい者差別解消法推進事業	障がい者差別解消法施行に伴い、相談支援や附属機関など必要な体制整備を要求。	拡充	23	(23)
児童虐待対策費	増加する虐待事案に対し、子ども家庭Cの支援を重篤事案に集中するための経費を要求。	拡充	96	(54)
子どもの生活に関する実態調査事業	子どもの貧困対策への効果的な支援のあり方などを検討するため、実態調査経費を要求。	新規	13	(7)
事業所内保育施設設置促進相談支援事業	民間事業所の力を活用し、保育の受け皿を増やすため、事業所内保育施設の設置に関する窓口を設置するための経費を要求。	新規	10	(5)
府立障がい児施設機能再編等事業費	府立障がい児施設としての機能を持たせつつ、老朽化した施設の建て替えを行うため、基本計画費を要求	新規	11	(11)